

設定ガイド

はじめに	2
前提条件	2
操作の流れ	2
自席 PC の設定	3
DoMobile エージェントの設定	4
その他の設定	14
. SAS(Secure Attention Sequence)の設定	14
. 電源設定	15
システム BIOS の設定	15
AMT のバージョンが 12.X または 11.X の場合	16
USB 認証キーを使用するための準備	19
リモート PC からの接続	22
	はじめに 前提条件 操作の流れ 自席 PC の設定 DoMobile エージェントの設定 その他の設定 SAS (Secure Attention Sequence)の設定 電源設定 システム BIOS の設定 AMT のバージョンが 12.X または 11.X の場合 USB 認証キーを使用するための準備 リモート PC からの接続

著作権について

本マニュアルの一部またはすべての内容を、許可なく複製・配布することはできません。 使用許諾契約の詳細については、使用許諾契約書をご覧ください。

DoMobile は株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト、カナダ 01Communique Laboratory Inc.の登録商標です。

Windows、Windows Server、Microsoft Edge は、Microsoft Corporation の商標です。 Intel、Intel ロゴ、および Intel vPro は、 IntelCorporation またはその子会社の商標です。 Google Chrome、Google Authenticator は、Google LLC の商標です。 QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 なお、本文中では™、®マークは明記しておりません。 1. はじめに

本資料では、NEC 社製パソコン、NEC 社製 PC ストレージサーバ、DoMobile ASP サービス、 DoMobile USB 認証キーを組み合わせたシステムを参考に、必要な各設定についてご説明します。

2. 前提条件

本システムを構成する以下のデバイス端末は、OSのセットアップおよびネットワーク設定が完了 しており、インターネットに接続されブラウザで Web サイトが表示できる状態である事が前提とな ります。

用語	説明
DoMobile PC(以下、自席 PC)	リモートアクセスされる自席 PC
起動用サーバ	リモートパワーオンの為に常時起動されている PC
リモートアクセス端末	リモートアクセスを行うための任意の Windows PC

3. 操作の流れ

本システムを使用してリモートからリモートパワーオンを行うために、必要な準備や操作の大ま かな流れを次に示します。

自席	青 PC	に DoMobile をインストールします。
4	Dol	Mobile エージェントの設定
6	p4	
		↓ インテル vPro を使ってリモートパワーオン機能を利用する場合
		インテル vPro の設定を行います。
		4.3 BIOS の設定
		☞ p15
		4.4 AMT のバージョンが 12.X または 11.X の場合
		☞ p16
	•	+ <u> </u>

Τ

USB 認証キーをユーザが使用するための基本設定を行います。

5 USB 認証キーを使用するための準備

🖙 p19

PCの標準ユーザでリモートコントロールを行うための設定を行います。

- 6 リモート PC からの接続
- ☞ p22

4. 自席 PC の設定

以下の内容について、リモートアクセスされる側の自席 PC に必要な設定を行います。

(1) 事前準備

インテル vPro の設定を開始する前に、パッケージに同梱されているユーザ情報シートを用意してください。また、以下の項目を設定する PC 毎に控えてください。

DHCP 環境の場合	固定 IP 環境の場合
なし	● 設定対象 PC の IP アドレス
	 サブネットマスクのアドレス
	● デフォルトゲートウェイのアドレス
	● 優先 DNS サーバのアドレス
	● 代替 DNS サーバのアドレス(存在しな
	い場合は、省略可能です)

- (2) インテル vPro の機能を有効にするための設定を行います。
 - DoMobile エージェントの設定(☞ p4)
 - システム BIOS でインテル vPro の機能を有効にする (☞ p17)
 - AMT のバージョンが 12.X または 11.X の場合(☞ p18)

4.1.DoMobile エージェントの設定

パッケージに同梱されている添付 CD 内の csesetup.exe を使用してインストールを行います。インストールはローカルの管理者権限を持つユーザで行ってください。

- (1) csesetup.exe を起動します。
- (2) UAC(ユーザアカウント制御)の警告が表示された場合は、[はい(Y)]をクリックして続行してください。
- (3) セットアップ用プログラムのダウンロードが開始されます。



 (4) セットアップ用プログラムのダウンロードが完了すると、自動的にセットアップウィザードが 起動します。ユーザ情報シートに記載されている8桁のアクティブ化コードを入力して、[次 へ(N)>]をクリックしてください。アクティブ化コードは半角数字で入力してください。



(5) あなたの姓、名、メールアドレスを半角英数字で入力します。また、インストールするフォル ダを指定します。



4

- 姓は最大 232 文字の半角英数字で入力してください。
- 名は最大 20 文字の半角英数字で入力してください。
- Email アドレスは最大 60 文字の半角英数字で入力してください。
 Email アドレスは本サービスでは使用しません。入力する値は仮の値でも構いません。
 例: dummy@dummy.com

手動での上書きインストールは行わないでください。インストールが完了しても正しくログインできなくなります。

■ インストール先に全角文字は使用できません インストール先フォルダにはデフォルトで候補が表示されています。 インストール先を変更する場合は[参照(r)...]をクリックして、インストール先を指定します。 インストール先フォルダを指定して[次へ(N)>]をクリックしてください。

ユーザ情報とインストール先フォルダを設定したら、 [次へ(N)>]をクリックしてください。



(6) ネットワークの設定を行います。

インターネットの接続にプロキシサーバ等を使用している場合は、必要な情報を入力します。設定が完了した場合、あるいは設定が不要な場合は[次へ(N)>]をクリックしてください。

- アドレス、アカウント名、パスワード、ドメインは半角英数字で入力してください。
- ポートは半角数字で入力してください。

(7) 外部からこの PC ヘアクセスする際に使用するログイン情報を入力します。

😼 DoMob	ile ログイン情報	×
以下のDo	Mobileログイン情報を入力し、内容をご確認の上、D次へIボタン	ノを押してください。
※コノビュ システム	ーダ石は外出先からこのコンビューダへアクセスする際に使作 Aのプロバティのコンビュータ名に合わせる必要はありません。	パはす。
覚えやす	い名前を半角英数字で入力してください。	
	* コンピュータ名(0):	
	* ログイン名(<u>L</u>):	LDAP認証を使用する
	* 第1パスワード(<u>P)</u> :	英数6-12文字
	パスワード再入力(分)	* 必須項目
DoMobile	< 戻る(B) 次へ(M) >	キャンセル

コンピュータ名は外部からアクセスする際に、あなたの PC を見つけるために使います。 システムのプロパティのコンピュータ名に合わせる必要はありません。覚えやすい名前を半角 英数字で入力してください。

ログイン名と第1パスワードはあなたの PC にログインする際に使います。

コンピュータ名は最大 60 文字、ログイン名は最大 64 文字、パスワードは 6 文字~12 文字の 半角英数字で入力してください。記号(例えば \$?/@#%^~)やスペースが使用できません。

'-' (ハイフン)は文字の間に使用できますが、先頭または末尾には使用できません。

例:Randy-pc-2comp は登録可能なコンピュータ名です。

コンピュータ名とログイン名に大文字小文字の識別はありません。 パスワードは、大文字小文字を識別します。 ログイン情報を入力したら、[次へ(N)>]をクリックしてください。 (8) リモートコントロールの認証に必要な第2パスワードを指定します。

🥦 リモートコントロール設定	×
	· ····································
リモートコントロール機能では、第2パスワードによる認証が必要です。	
* 第2パスワード(P) 英数6-12文字	
* バスワード再入力()	
* 必須項目	
DoMobile	
〈 戻る(B) 次へ(N) 〉	キャンセル

第2パスワードは、リモートコントロールを利用するための認証に必要です。 「第1パスワードと同じ」をチェックすると、第2パスワードの入力はできなくなり、第2パ スワードは第1パスワードと同じ値になります。チェックせず、第2パスワードを指定すると、 第1パスワードと第2パスワードを異なる値にすることができます。

- 第2パスワードは、6文字~12文字の半角英数字で入力してください。
- パスワードは、大文字小文字を識別します。

指定が完了しましたら、[次へ(N)>]をクリックしてください。

(9) 設定に必要なファイルのコピーが開始されます。

(10) インストールが完了すると、ステータスウィンドウが起動されます。画面右下のタスクトレイの▲をクリックし、DoMobileのアンテナ ♀ アイコンが緑になっている事を確認してください。

DMobile		× コンピュータ名登録
カテコン: D - Doukelong地(加加) + 1473 中 1473 中 1473 中 1473 中 1475 中	外出先からこのコンピュータへアクセスするための名前を指定します コンピュータ名[domobile] このコンピュータボアクセスするはは右記にアクセスします: https:// ステータス フラークニータボークション DMAbileネットワーク登録 Copyright (C) 2002/2011 Hitchii Solutions Create, Ltd, Copyright (C) 2002/2011 B Communique Laboratory Inc. Mon. Jul 12 1999/89 2011 登録派券	。 DoMobile Vewer ノノアクセス先サーバ名 登桥流み 受替流み
? i	O <u>K</u> 適用	キャンセル

「Windows の再起動」ダイアログが表示される場合があります。このメッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動してください。

※ コンピュータの再起動後に DoMobile が起動し、DoMobile サーバに登録を行います。DoMobile が起動される際に、ユーザー アカウント制御のウィンドウが表示される場合は、[はい(Y)]をクリックしてください。

😲 ユーザー アカウ	カント制御	×
🥐 このアス	プリが PC に変更を加えることを許可しますか?	
Q	プログラム名: I'm InTouch Configuration Program 確認済みの発行元: 01 Communique Laboratory Inc. ファイルの入手先: このコンピューター上のハード ドライブ	
⊘ 詳細を表示	する(<u>D</u>) はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)	
	これらの通知を表示するタイミングを変更す	3

※ 二段階認証を使用する場合

「二段階認証」を有効にされているお客様は Google 認証システムを使用して、リモート端末からのアク セス時、ワンタイムパスワードによる認証が可能となります。 本機能を使用する際は、モバイルデバイスに Google 認証アプリ(Google Authenticator/Google 認証 システム)(以下、Google 認証アプリ)をインストールの上、①~⑤の手順を実施してください。

- ※ 二段階認証の有効/無効は管理者のみが管理機能(DoMobile for Manager)を使用し設定を行えます。
- 自席 PC に DoMobile をインストール完了後、 Google 認証システム用の QR コードが自席 PC の 画面に表示されます。
 - ※ 設定が完了するとこの画面は表示されなくなります。
 モバイルデバイスの再設定などに備えてこの画面イメージを保管してください。
 モバイルデバイスの再設定時に保存したQRコードを読み込んでいただくことで、Google認証アプリへ再設定を行うことが可能です。
 (QRコードを紛失した場合は管理者へ設定の初期化を依頼してください)



- ② モバイルデバイスで Google 認証アプリを開き、QR コードを読み込みます。
- ③ QR コードを読み込むと、Google 認証アプリに Google 認 証システムで使用するアカウント名(DoMobile 上で設定 したユーザ名、コンピュータ名)と数字6桁が表示されま す。

この数字6桁は30秒経つと別の数字6桁に変わります。



 ④ 自席 PC の QR コードの画面に、Google 認証アプ リで表示されている数字 6 桁を入力し「完了」ボ タンをクリックします。



⑤ 認証が完了すると QR コードの画面が消えます。
 これでリモートからのアクセス時に Google 認証
 システムを使用しての二段階認証が可能になります。



DoMobile プログラムの再インストール時について

自席 PC に DoMobile プログラムの再インストールを行った場合は、管理者へ連絡し二段階認証の設定の初期化を依頼してください。

設定の初期化を行った場合、以前に設定した認証設定は使用できなくなりますので、再度自席 PC 上で認証の設定を行う必要があります。

- 設定の初期化は管理者のみが管理機能(DoMobile for Manager)を使用し初期化を行えます。
- 管理者の方は「ユーザーズガイド」をご確認の上、設定の初期化を行ってください。
- 管理者が設定の初期化を実施後、自席 PC の DoMobile プログラムがサーバに接続したタイミン グで新しい Google 認証システム用の QR コードが自席 PC の画面に表示されますので再度、本 手順書に従い設定を行ってください。
- モバイルデバイスを紛失した場合についても、管理者へ二段階認証の設定の初期化を依頼後、再度自席 PC で認証の設定を行ってください。

※ 「リモートコントロール時、この PC のモニタを隠す」について

リモートコントロール時の自席 PC のモニタを隠す機能となりますが、DoMobile ではデフォル ト無効になっております。 本機能を使用される場合は、①~⑤の手順を実施いただくようお願いいたします。

自席 PC がマルチモニタ構成の場合、自席 PC の Windows のディスプレイ設定で PC 起動時に ロゴマークが表示されるモニタをメインディスプレイになるように設定してください。

設定手順の詳細は以下の URL を参照ください。 https://support.hitachi-solutions-create.co.jp/asp/do/doc/blankscreen_man.pdf

本機能には以下の制限事項があります。

- 自席 PC がマルチモニタ構成
- リモートコントロール時の拡大率
- 自席 PC のマウスカーソル
- 自席 PC のデスクトップのアイコンの配置
- リモートコントロール中の Ctrl+Alt+Del
- Windows サインイン前の画面
- ユーザアカウント制御画面・セキュリティ画面
- 複数ユーザによる同時アクセス

詳細については、本手順書の【付録1:「自席 PC のモニタを隠す機能」を使用する場合の制限事 項】をご覧ください。

① ステータスウィンドウのカテゴリから「リモートコントロール」を選び「リモートコントロール 時、この PC のモニタを隠す」をチェックオンして「適用」ボタンをクリックします。

DMobile	× ער-האכבא-א
カテゴリ: ■ DoMobile環境設定 ● 登録 ● 接続設定 ● <u>サモートコントロール</u> ーインターネット接続 ● ユーザ情報 ■ 概要	このPCをコントロールすな(次回のリモートコントロールセッションから適用されます) マ リモートコントロール時、このコンピュータのマウスとキーボードをロックする(L) マ リモートコントロール時、このPCのモニタを隠す(U) モニタ機能のテスト(T) マ リモートコントロール終了後、このコンピュータをロックする(w) マ リモートコントロール時、このコンピュータの騒紙を外す(R)
? (i)	O <u>K</u> 適用 キャンセル
モニタ機能のテスト」ボ	タンをクリックします。 モニタ機能のテスト(T)

「モニタ機能のテスト」ボタンをクリックします。

③ 「次へ」ボタンをクリックします。



- ④ 自席 PC の環境に適した「モニタを隠す」方法を自動でテストされます。
- 「モニタを隠す」方法は#1~#3 まであり、最初に#1~#2でテス トが実行されます。
- 中止する場合は「閉じる」ボタンを クリックしてください。

⑤ #1~#2でモニタが隠れた場合は、 「はい」を選んでください。隠れなかった場合は、「いいえ」を選びます。 「いいえ」を選んだ場合は、#3で設定されます。



付録1:「自席 PC のモニタを隠す機能」を使用する場合の制限事項

▶ 自席 PC がマルチモニタ構成の場合

・ サポートする自席 PC のモニタ数は 2 台までとなります。

- ▶ リモートコントロール時の拡大率
 - ・ 自席 PC の拡大率が 100%以外の場合、リモートコントロール中は強制的に拡大率が 100% に変更されます。
- ▶ 自席 PC のマウスカーソル
 - ・ 自席 PC で他のアプリケーションなどにより標準カーソルが変更される場合、一時的にカー ソルの軌跡が表示される状態になります。
- ▶ 自席 PC のデスクトップのアイコン配置
 - 環境によっては、自席 PC のデスクトップのアイコンの配置がリモートコントロ―ル時と、 リモートコントロ―ルを行っていない時で異なります。
- ▶ リモートコントロール時の Ctrl + Alt + Del
 - ・ リモートコントロール時に Ctrl+Alt+Del を送信した場合、一時的に自席 PC のモニタを 隠す機能が解除されます。この場合は、デスクトップ画面に戻ると再度モニタを隠す機能が 有効になります。
 - ・ リモートコントロール時に Ctrl + Alt + Del を送信した場合、画面が更新されるまでに数秒 かかります。(ご利用の環境によって、更新までの時間は異なります。)
 - ・ リモートコントロール時に、連続して Ctrl + Alt + Del を送信しないでください。
 - Windows タブレットでリモートコントロール時に Ctrl + Alt + Del を送信した場合、以降リ モートコントロールを終了するまで、リモートサウンドをご利用いただけません。
- ▶ Windows サインイン前の画面
 - ・ リモートパワーオンや電源 ON 直後の Windows サインイン前の画面にリモートコントロ ールした場合、自席 PC の機種によってモニタは隠れずに表示される場合があります。この 場合は、Windows にサインイン後、モニタを隠す機能が有効になります。
- > ユーザアカウント制御画面・セキュリティ画面
 - ユーザアカウント制御画面、Ctrl+Alt+Del 押下後のセキュリティ画面にリモートコント ロールした場合、自席 PC の機種によってモニタは隠れずに表示される場合があります。この場合はメッセージに応答後、モニタを隠す機能が有効になります。
- ▶ 複数ユーザによる同時アクセスについて
 - ・ 複数のユーザが同時に同じ自席 PC ヘアクセスを行った場合、モニタを隠す機能が正しく動作しません。

- 4.2. その他の設定
- 4.2.1. SAS(Secure Attention Sequence)の設定

自席 PC が Windows 8.1、 Windows 2016 Server、Windows 2019 Server の場合、リモートから [Ctrl]-[Alt]-[Del]を送信できるようにするためには、グループポリシの設定で SAS (Secure Attention Sequence)の設定を変更する必要があります。

- (1) Windows キーと R キーを同時に押し、「ファイル名を指定して実行」ウィンドウを開き gpedit.msc を入力し起動します。
- (2) [コンピュータの構成]-[管理用テンプレート]-[Windows コンポーネント]-[Windows ログ オンのオプション]-[ソフトウェアの Secure Attention Sequence を無効または有効にする] を開きます。

圓 ローカル グループ ポリシー エラ	F19-				×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)				
🗢 🔿 🙇 📷 🗟					
Windo	 Windows ログオンのオブション ソフトウェアの Secure Attention Sequence を無効または有効にする ポリシー設定の編集 必要条件: 	設定	の対話ユーザーで f る情報を表示 続できなかった* ice を無効また(でサインイン する 場合に報告 よ有効にす	' ; 3
Windo Windo Windo Windo Windo Mindo Mindo Mindo Mindo Mindo Mindo Windo Windo Windo Mindo	Windows Vista 以降 説明: このポリシー設定は、ソフトウェアで SAS (Secure Attention Sequence) をシ ミュレートできるかどうかを制御します。 このポリシー設定を有効にした場合、次 の 4 つのオブションのうちいずれかを使 用できます。				
Vindo	このポリシー設定を [なし] に設定した場 合、ユーザーモード ソフトウェアでは SAS をシミユレートできません。 このポリシー設定を (サービス) に設定し た場合、サービスで SAS をシミユレートで きます。 このポリシー設定を (コンピューターの簡 118 年年/	v .			>
4 個の設定					

[Secure Attention Sequence の生成が許可されるソフトウェアを設定する]で「サービスとコン ピュータの簡単操作アプリケーション」を選択し[OK]をクリックします。

リフトウェアの Secure Attention Sequence	を無効または	有効にする			-		×
リンフトウェアの Secure Attention Sequ	ience を無効	または有効に	する 前の設定(<u>F</u>	2) 次の			
)未構成(<u>C)</u> コメント:							^
) 有効(<u>E</u>)							
) 無効(<u>D</u>)							\vee
サポートされるバージョン:	Windows V	ista 以降					^
							~
fsas:		ヘルプ:					
ecure Attention Sequence の生成が詳 アを放まする ービスとコンビューターの簡単操作アプリケーシ	可されるソフト a> 、 >	このポリシーを を使用 で このポリシー このポリシー に SAS の このポリシー に SAS の このポリシー た 場合、コ このポリシー た 場合、コ このポリシー た 場合、コ このポリシー た 場合、コ このポリシー た ます。 このポリシー を ます の ポリシー を して た の ポリシー を して た の ポリシー を して の ポリシー を して ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の ポリシー を して の の 、 の の の の の の パリン の の の の の の シー の の の の の の の の の の の の	国皮は、ソノウゴイ 9 あぐミュレードで考古 9 あぐミュレードで考古 4 読定を [ない] に設立 3 送えしードできさせん 4 送えを (サービス) に 5 切 5 切 5 切 4 ジ 5 し、ビューター の間単過 4 ジ 5 し、ビューター の間単過 4 ジ 5 し、ビューター の間単過 4 ジ 5 し、ビューター の間単過 5 ジ 5 し、ビューター 5 の間単過 5 ジ 5 し、ビューター 5 の間単過 5 ジ 5 し、ビューター 5 の間単過 5 ジ 5 し、ビューター 5 の間単過 5 し、ビューター 5 の間単過 5 し、ビューター 5 の間単過 5 の 5 し、ビューター 5 の 5 の 5 の 5 の 5 の 5 の 5 の 5 の	SAS (Secure かどうかを制御) とした場合、ユー・ 設定した場合、ユー・ 設定した場合、ユー・ 設定した場合、モー の簡単遅たアンケーション ンピューターの簡単打 ・ は構成しなかった ているコンピュー・ トできます。	A Attentic ます。 オプションの ザーモード ナービスで S ガリケーション で SAS を 単操作アプリケ 場合は、セ ターの簡単	on うちいずれ ソフトウエ〕 5AS をシジ ン] に設定レー バーションの マキュリティン 操作アプリ	か で ユ した 引両 でケ

4.2.2. 電源設定

DoMobile は休止モードやスタンバイ、スリープモードをサポートしていませんので、これらの設定を無効にします。

電源管理で、「休止モード」や「システムスタンバイモード」、「スリープ」を「なし」に設定します。

谢 電源村	ังสุข	?	×
詳細設定			
۶	カスタマイズする電源ブランを選択してから、 で電源を管理する方法を選択してください。	お使いのコンピュー	9-
バランス	[アクティブ] ~		
⊞ 91	ヤレスアダプターの設定		^
□ 지	-7		
•	次の時間が経過後スリーフする		
	ハッテリ駆動:なし		
	电源に反抗: なし ハイブリッドフリーブを転回する		
	パッテリ取動・オフ		
	電源に接続: オフ		
	次の時間が経過後休止状態にする		
	パッテリ駆動: なし		
	香酒に塩は、か!		~
	既定の	プランの復元(R)	
	OK ±+1)/7	11. 演田	(A)

4.3. システム BIOS の設定

PC 起動時に【Ctrl】+【P】が効かない場合、次の手順で vPro が有効になっているかを確認して ください。システム BIOS でインテル vPro の機能を有効にします。

- (1) PC の電源を入れ、「NEC」のロゴが表示された時に【F2】を数回押します。BIOS セットアップユーティリティが表示されたら、左右の矢印キーで「Advanced」メニューに移動します。
- (2)「Advanced」メニューが表示されたら、一覧から「Intel(R) Manageability」または「Intel Feature Configuration」を選択し【Enter】を押します。

「Intel(R) Manageability」の場合:

「Intel(R) Manageability」メニューが表示されたら、以下の項目が「Enabled」である ことを確認してください。

- [Intel(R) Manageability Control]
- Press <Ctrl-P> to Enter MEBx

「Intel Feature Configuration」の場合:

「Intel Feature Configuration」メニューが表示されたら「Intel (R) ME BIOS Extension」が「Enabled」であることを確認してください。

(3) 【F10】を押すと「Save & reset」が表示されますので、「Yes」を選択し【Enter】を押しま す。設定が保存され PC が再起動されます。

- 4.4. AMT のバージョンが 12.X または 11.X の場合
- A) DHCP モードで使用する場合
 - (1) 電源を入れたらすぐに【Ctrl】+【P】を数回押します。
 - (2) 「MEBx Login」を選択し、【Enter】を押します。
 - (3) 「Intel(R) ME Password」と表示されたら、「admin」と入力し【Enter】を押します。
 - (4) 「Intel(R) ME New Password」と表示されたら、起動対象 PC の vPro パスワードを入力 し【Enter】を押します。
 - ※ vPro パスワードは、同梱の「ユーザ情報シート」を参照して、Step1 で入力したアクティブ化コードに対応した vPro パスワードを設定してください。異なる vPro パスワードを設定した場合、リモートから起動することができません。
 - (5) 「Verify Password」と表示されたら、もう一度 vPro パスワードを入力し【Enter】を押 します。
 - (6) 「MAIN MENU」メニューが表示されたら、一覧から「Intel(R) AMT Configuration」を 選択し【Enter】を押します。
 - (7) 「INTEL(R) AMT CONFIGURATION」メニューが表示されたら、一覧から「Activate Network Access」を選択し【Enter】を押します。
 - (8) メッセージが表示されたら、【Y】を押します。
 - ※ 実行後は、この項目は表示されなくなります。再度表示させるには、
 「Unconfigure Network Access」を選択し、「Full Unprovision」を実行してく
 ださい。
 - (9) 再度「INTEL(R) AMT CONFIGURATION」メニューが表示されたら、【Esc】を押し、前画 面まで戻ります。
 - (10) 「MAIN MENU」メニューが表示されたら、一覧から「MEBx Exit」を選択し【Enter】を 押します。
 - (11) メッセージが表示されたら、【Y】を押します。ME BIOS Extension が終了し、PC が再起動します。

- B) 固定 IP モードで使用する場合
 - (1) 電源を入れたらすぐに【Ctrl】+【P】を数回押します。
 - (2) 「MEBx Login」を選択し、【Enter】を押します。
 - (3) 「Intel(R) ME Password」と表示されたら、「admin」と入力し【Enter】を押します。
 - (4) 「Intel(R) ME New Password」と表示されたら、起動対象 PC の vPro パスワードを入力 し【Enter】を押します。
 - ※ vPro パスワードは、同梱の「ユーザ情報シート」を参照して、Step1 で入力したアクティブ化コードに対応した vPro パスワードを設定してください。異なる vPro パスワードを設定した場合、リモートから起動することができません。
 - (5) 「Verify Password」と表示されたら、もう一度 vPro パスワードを入力し【Enter】を押 します。
 - (6) 「MAIN MENU」メニューが表示されたら、一覧から「Intel(R) AMT Configuration」を選 択し【Enter】を押します。
 - (7) 「INTEL(R) AMT CONFIGURATION」メニューが表示されたら、一覧から「Network Setup」を選択し【Enter】を押します。
 - (8) 「INTEL(R) ME NETWORK SETUP」メニューが表示されたら、一覧から「TCP/IP Settings」を選択し【Enter】を押します。
 - (9) 「TCP/IP SETTINGS」メニューが表示されたら、一覧から「Wired LAN IPV4 Configuration」を選択し【Enter】を押します。
 - (10) 「WIRED LAN IPV4 CONFIGURATION」メニューが表示されたら、一覧から「DHCP Mode」を選択し【Enter】を押します。
 - (11) 画面中央に選択項目が表示されたら、「Disabled」を選択し【Enter】を押します。
 - (12) 「WIRED LAN IPV4 CONFIGURATION」メニューの項目が追加されたら、「IPV4 Address」を選択し【Enter】を押します。入力欄が表示されたら、PC に設定されている IP アドレスを入力し【Enter】を押します。
 - (13)「WIRED LAN IPV4 CONFIGURATION」メニューから「Subnet Mask Address」を選択 し【Enter】を押します。入力欄が表示されたら、PC に設定されているサブネットマスク を入力し【Enter】を押します。
 - (14) 「WIRED LAN IPV4 CONFIGURATION」メニューから「Default Gateway Address」を 選択し【Enter】を押します。入力欄が表示されたら、PC に設定されているデフォルトゲ ートウェイを入力し【Enter】を押します。

- (15) 「WIRED LAN IPV4 CONFIGURATION」メニューから「Preferred DNS Address」を選 択し【Enter】を押します。入力欄が表示されたら、PC に設定されている優先 DNS サーバ を入力し【Enter】を押します。
- (16) 「WIRED LAN IPV4 CONFIGURATION」メニューから「Alternate DNS Address」を選 択し【Enter】を押します。入力欄が表示されたら、PC に設定されている代替 DNS サーバ を入力し【Enter】を押します。
 - ※ 代替 DNS サーバが存在しない場合は、初期値の「0.0.0.0」で【Enter】を押し ます。
- (17) 「WIRED LAN IPV4 CONFIGURATION」メニューが表示されたら、【Esc】を押し、前画 面まで戻ります。
- (18) 「TCP/IP SETTINGS」メニューが表示されたら、【Esc】を押し、前画面まで戻ります。
- (19) 「INTEL(R) ME NETWORK SETUP」メニューが表示されたら、【Esc】を押し、前画面ま で戻ります。
- (20) 「INTEL(R) AMT CONFIGURATION」メニューが表示されたら、一覧から「Activate Network Access」を選択し【Enter】を押します。
- (21) メッセージが表示されたら、【Y】を押します。
 - ※ 実行後は、この項目は表示されなくなります。再度表示させるには、「Unconfigure Network Access」を選択し、「Full Unprovision」を実行してください。
- (22) 再度「INTEL(R) AMT CONFIGURATION」メニューが表示されたら、【Esc】を押し、前画 面まで戻ります。
- (23) 「MAIN MENU」メニューが表示されたら、一覧から「MEBx Exit」を選択し【Enter】を 押します。
- (24) メッセージが表示されたら、【Y】を押します。ME BIOS Extension が終了し、PC が再起動します。

5. USB 認証キーを使用するための準備

DoMobile の USB 認証キーは、各種証明書およびほとんどの設定情報が設定された状態で送付されますが、一部 DoMobile PC の設定後でなければ取得できない情報があるため、リモートからの アクセスを自動化するためには、追加で[コンピュータ名]、[ログイン名]と[パスワード]を USB 認証キーに設定する必要があります。この設定を行う場合は、ローカルの管理者権限を持つユーザ でログインして行ってください。

以下の手順で設定を行ってください。

(1) USB 認証キーを PC に挿し込みます。「自動再生」が表示された場合は、「DoMobile PC に接続する。」を選択してください。



(2) デバイスが認識され、しばらくするとランチャーが自動的に起動されます。Alt キーを1回押 した後、administrator と入力し、[OK]をクリックします。

DoMobile	×
PINを入力してください:	
ОК	キャンセル

(3) 以下の画面が表示されたら、新しい管理者用 PIN を入力し、[次へ(N) >]をクリックします。

DoMobile		×
システム情報		Ver.3.0
ポータルURL (U):	https://dm1001b-sol.jp	(必須)
	(例:https://www.mydomain.com)	
DoMobileサーバのルートCA	証明書ファイル: 2014/09/10-2029/09/10 dm1001b-sol.jp	(必須)
	参照	震 (F)
管理者用PIN設定		
管理者用PIN (P):	administrator (必須)	
確認のための再入力 (C):	administrator (半角英数字記号 6-1	16文字)
ヘルプ (H)	次へ (N) > 💈	キャンセル

※[ヘルプ(H)]をクリックすると管理者用マニュアルを参照することができます。

- (4) 以下の流れに沿って、[次へ(N) >]をクリックします。個別に設定する場合は、DoMobile USB 認証キー アドミニストレーターズガイドを参照してください。
 - ※ DoMobile の USB 認証キーは、各種証明書およびほとんどの設定情報が設定された状態で 送付されますが、一部自席 PC の設定後でなければ取得できない情報があります。ユーザ設 定許可のチェックを外す場合はご注意ください。

DoMobile		×
ネットワーク情報		
ーリモートコントロール	ビューアが利用するプロキシサーバー	
アドレス <mark>(E)</mark> :		
术卜番号 (O):	□ ユーザ設定許可(L)	
ユーザ名(U):	□ ユーザ設定許可(Q)	
パスワード (P) :	□ ユーザ設定許可(T)	
ドメイン名(D):	□ ユーザ設定許可(V)	
	< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセノ	L

- (5) ユーザ情報の設定を行います。DoMobile PCのセットアップ時に設定した「コンピュータ名」、「ログイン名」、「第2パスワード」を設定します。ユーザ用 PIN は必要に応じて変更してください。設定が完了したら、[次へ(N)>]をクリックします。
 - ※ DoMobile PC のセットアップ時、第2パスワードの設定項目にて「第1パスワードと同じ」にチェックを入れた場合は、以下の第2パスワード欄に「第1パスワード」を入力してください。

DoMobile		×
ーユーザ情報		
アクティブ(ヒコード(A):	11111111	<mark>(</mark> 必須)
クライアント証明書ファイル:		(必須)
		参照 (T)
クライアント証明書ファイルのパスワード(Q):	•••••	
コンピュータ名(C):		☑ユーザ設定許可(D)
ログイン名(L):		✓ ユーザ設定許可(E)
第2パスワード(S):		☑ ユーザ設定許可(J)
リモートパワーオン専用パスワード(0):	•••••	☑ユーザ設定許可(K)
ユーザ用PIN設定		
ユーザ用PIN (P):	password 必須	
確認のための再入力 (R):	password (半角)	英数字記号 6-16文字)
	< 戻る (B) 次へ	(11) > キャンセル

(6) 以下の画面が表示されたら、[書き込み(W)]をクリックします。

DoMobile	×
設定情報	
ポータルURL:https://dm1001.b-sol.jp ルートCA証明書:2014/09/10-2029/09/10 dm1001.b-sol.jp ルートCA証明書ファイル: 管理者用PIN:administrator リモートコントロールビューアが利用するプロキシ 。アドレス: 。ポート番号: 。ユーザ名: 。パスワード: 。パスワード: 。パスワード: 。パスワード: 。パスワード: のパスワード: のパスワード: のパスワード: のパスワード: のパント証明書:2020/07/03-2035/07/04 クライアント証明書ファイル: のコンピュータ名: 。ログイン名: のゴンピュータ名: のゴグノン名: のゴンピュータ名: のゴグノン名: のゴンピュータ名: のゴグノン名: のゴンピュートパワーオン専用パスワード: ユーザ用PIN:password	
<	>
戻る(B) 書き込み(W)	キャンセル

(7) 書き込みが完了すると以下の画面が表示されます。[OK]をクリックしてから USB 認証キーを PC から抜いてください。



6. リモート PC からの接続

USB 認証キーを使用してリモートアクセスを行います。

【注意】

ブラウザ(Microsoft Edge、Google Chrome 等)が起動中の場合は、USB 認証キーを挿し込む 前に一度、起動中のブラウザを全て終了してください。

- ※ ブラウザを起動中の状態で USB 認証キーを挿し込んだ場合、証明書の認証がうまくできない 場合があります。
- ※ リモートコントロール開始後は、ブラウザを起動していただいて問題ありません。
- (1) リモート側端末に USB 認証キーを挿し込みます。「自動再生」が表示された場合は、「DoMobile PC に接続する。」を選択してください。



(2) デバイスが認識され、しばらくするとランチャーが自動的に起動されます。PIN を入力して、 [OK]をクリックします。

DoMobile	×
PINを入力してください:	
ОК	キャンセル

(3) 「ユーザアカウント制御」が表示された場合、[はい(Y)]をクリックしてください。



(4) [接続]をクリックし、リモートコントロールを開始します。

DoMobile		×	
使用機能の選択			
接続	設定されている認証情報を使用して DoMobilePCに接続します。		
設定	管理者が許可した範囲で認証情報 を設定します。		
Ver.3.0	キャンセルユーザーズガイ	Œ	

(5) [接続]を選択すると DoMobile Viewer が起動し、DoMobile PC への接続が開始されます。事前に USB 認証キーに設定した情報は、自動的に入力されます。

2	DoMobile Viewer	- 🗆 🗙
	De Mobile	Q
		🗊 ユーザーズガイド
	PCが見つかりました。 DoMobileインストール時に指定したログイン名と 第2パスワードを入力して、ログイン、を押下してください。	
	ログイン名: パスワード: ちゅログイン	
C	opyright © 2000,2021 01 Communique Laboratory Inc. opyright © 2002,2021 Hitachi Solutions Create, Ltd.	v1.0.0

(6) 「ユーザアカウント制御」が表示された場合は、ユーザの権限に応じてボタンを選択してください。



- 管理者権限の場合:[はい(Y)]を選択してください。
- その他のユーザ権限の場合:[いいえ(N)]ボタンを選択してください。

※ 「二段階認証」を有効にしている場合

「第2パスワード」入力画面表示後に二段階認証のプロンプトが表示されます。

① 二段階認証のプロンプトが表示されます。

二段階認証	\times
Google認証アプリで表示された6桁のコードを入力してください	

(7) 接続が完了すると DoMobile PC の画面が表示され、リモートコントロールで操作することが 可能になります。



(8) リモートコントロールができる事を確認したら、リモートコントロールビューア上部のツール バーの[x]アイコンをクリックし、セッションを切断します。



(9) [はい(Y)]ボタンをクリックします。



【注意】

リモートコントロールで自席 PC のシャットダウンを行う際は、以下の「リモートシャットダウン用ショートカットご利用方法」にてご案内しております、シャットダウン用ショートカットを利用してのシャットダウンを実行してください。

「リモートシャットダウン用ショートカットご利用方法」 https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/solution/domobile_asp/pdf/hostpc_shut_man.pdf

※ リモートシャットダウン用ショートカットを利用せずにシャットダウンし、強制シャットダウンの確認画面でキャンセルを選択した場合、リモートコントロールビューアの操作が行えない 状態となります。この場合、「接続状態リフレッシュ」機能をご利用ください。

「接続状態リフレッシュ機能のご利用手順」 https://support.hitachi-solutions-create.co.jp/asp/do/doc3/refresh_man.pdf